

平成25年度事後評価総括表

事業種類	分野	番号	事業名	市町村名	(ふりがな)箇所名	事業概要	最終事業費	着工 完了	評価ランク						部意見	行政改革課意見	部(課)の取組み方針		
									効果の 発現	自然環境 の 変 化	維持管理 状 況	住 民 の 評 価	改善措置 の 必 要 性	地域社会 へ の 貢 献 状 況			今後の取組及び同種事業の計画・調査のあり方や評価手法の見直し等		部
災害防止	1地すべり対策	1	地すべり対策	飯田市	たてし立石	承排水路 L=1,175m 横孔ボーリング工 L=1,191m 土工 L= 245m	1億4400万円	H10 H19	B	B	A	A	B	A	保全対象地域での地すべり被害はなく、防災効果が発揮されている。	地すべり活動は沈静化しており、一定の効果が認められる。	地すべり防止施設の維持管理は、地元飯田市や地域住民と十分連携し実施することが重要である。今後も関係者間の連携を密にして施設の機能を維持するとともに、周辺農地も含め地域全体の保全を図っていく。また、横孔ボーリング孔の洗浄や排水路の補修等は、定期的実施する必要があることから、県単事業等を積極的に活用し取り組んでいく必要がある。	農政部	農地整備課
	1地すべり対策	2	急傾斜地崩壊防止対策	長野市	こいちに小市西	法面保護工 L=264m	2億5054万8千円	H10 H21	B	B	B	A	A	—	事業の実施により法面の安定が図られた。住民アンケートの結果、概ね評価されており、事業効果は高いと思われる。	斜面崩壊は法面保護工により復旧されており、事業の目的を達成している。	アンケートでは、事業の必要性、重要度及び満足度について評価をいただいているが、草刈り等の維持管理に対して要望がある。工事後の施設の維持管理について、地域住民の積極的な参加を促すような仕組み等を検討する必要がある。	建設部	砂防課
	2ため池の補強等	3	県営ため池等整備	坂城町	おのさわ小野沢うえいけ上の池	堤体工 L=62m 取水施設工 N=1箇所 余水吐工 N=1箇所	4525万円	H17 H19	B	B	A	A	A	—	ため池決壊の危険がなく、かつ用水の安定供給ができ、所期の目的が達成された。また、周辺環境への影響もほとんど無く、事業効果が十分に発揮されている。	農業用水の安定供給と災害の未然防止が図られ、事業の目的を達成している。	農業用水の安定確保は基より、災害を未然に防止する目的から、地域住民の評価は非常に高い。引き続き、農業面での安心安全に加え、農業用水以外の多面的機能や自然環境などに配慮した計画策定により、地域住民に親しまれる施設となるような事業推進を図ってきたい。	農政部	農地整備課
	3治山・砂防	4	山地治山	阿南町	にしみわ西峰	谷止工 3個 山腹工 0.34ha 森林整備 4.00ha	1億211万円	H17 H19	B	B	B	A	A	—	崩壊地の復旧、荒廃溪流の整備等を実施したことにより、地域の安全・安心の確保が図れた。	山腹崩壊地や荒廃溪流が安定し、一定の効果が認められる。	アンケートの結果、回収率及び住民の認知度が低いことから、事業の実施に関して、広く県民等へのPRの強化が必要である。	林務部	森林づくり推進課
	3治山・砂防	5	砂防	小谷村	ふかはら深原	既設えん堤スリット化3基、溪流保全工A=941m2、既設えん堤嵩上げ1基、既設床固嵩上工1基、法面工A=2,500m2	6億5375万3千円	H12 H19	B	B	B	A	A	—	事業の実施により地域の安全・安心の確保が図られた。アンケート結果からも地域の評価は高く、事業効果は高いと思われる。	土石流に対する安全性の向上が図られ、一定の効果が認められる。	事業計画の段階で地域と連携し、事業を進めていく必要がある。また、ハード対策と併せ避難方法や経路の確認、土砂災害の備え等のソフト対策の充実を図るとともに、継続した土砂災害に対する啓発活動を行っていく必要がある。	建設部	砂防課
交通	5主要な道路の整備	6	道路改築(国道・一般改築)	佐久穂町	(国)299号 ほんごう本郷バイパス	道路築造工 L=5,186m W=6.5(11.0)m 橋梁工 11橋	47億5400万円	S57 H19	B	B	A	A	A	—	円滑な交通と歩行者の安全確保により、事業目的が達成されており、地域の評価も高く、事業効果は高いと判断される。	交通の円滑化と安全性が確保され、事業の目的を達成している。	アンケート結果から、先線の整備を望む声が多く寄せられているが、一部反対意見もある。今後、道路の利用状況や地域のニーズを的確に捉え、佐久穂町との情報共有を図り、事業の必要性を判断したい。	建設部	道路建設課

平成25年度事後評価総括表

事業種類	分野	番号	事業名	市町村名	(ふりがな) 箇所名	事業概要	最終事業費	着工 完了	評価ランク						部意見	行政改革課意見	部(課)の取組み方針				
									効果 の 発 現	自然環境 の 変 化	維持管理 状 況	住 民 の 評 価	改善措置 の 必 要 性	地域社会 へ の 貢 献 状 況			今後の取組及び同種事業の計画・調査のあり方や評価手法の見直し等			部	課
交通	6補完的な道路	7	街路	長野市	たんぼしま 丹波島 むらやません 村山線 わかさと (若里)	道路築造工 L=491m W=13.0(30.0)m	41億7960 万円	H10	B	A	A	A	B	B	事業の実施により渋滞の緩和及び都市景観の向上が図られるなど、良好な都市基盤整備が実現できた。	渋滞の緩和と安全性の向上に、一定の効果が認められる。	樹木の管理については、必要に応じて剪定を実施すると共に、歩行者・自転車の分離については、地元区及び交通安全協議会等と連携し注意喚起していく。また、今後の事業計画においては、整備後の施設の維持管理について、事業の計画段階から地域住民の積極的かつ持続的な参加を促す仕組みの導入等に取り組む必要がある。	建設部	都市計画課		
								H22													
交通	7道路付帯施設の整備	8	交通安全施設等整備	諏訪市 ～ 茅野市	しゅおかやちのせん (主)岡谷茅野線 しんぐうじ 神宮寺 たかべ ～高部	歩道設置工 L=430m	6億8956万9 千円	H15	B	B	B	A	A	-	安全で円滑な交通が確保され、地域の評価も高く、事業効果は高いと判断される。	歩行者の安全が確保され、交通安全効果が認められる。	アンケートでは事業に対する必要性、重要性、満足度等の評価が高い。地域及び関係機関との連携の強化を図り、交通安全対策を着実に推進することが必要である。	建設部	道路管理課		
								H21													
食料	8農業基盤整備	9	県営畑地帯総合土地改良	川上村	ごしょだいら 御所平 うずみはら 埋原	畑地かんがい施設 A=243ha 農道工 L=3,093m 排水路工 L=3,550m	16億1700 万円	H10	B	B	A	A	B	-	畑地かんがい施設や排水路等が整備され、農業用水の安定確保や排水不良による病害等の発生を抑制するなど、高品質な野菜の安定生産に効果を発揮している。	農業生産性の向上と農業経営の安定に一定の効果が認められる。	地域農業を支える担い手に安心して農業に取り組んでもらえるよう、昭和40年代から50年代に整備され老朽化してきている畑地かんがい施設等を引き続き計画的に更新・整備する必要がある。	農政部	農地整備課		
								H19													